

(43) 公開日 平成26年9月22日 (2014. 9. 22)

(51) Int. Cl.	F 1	テーマコード (参考)
<b>CO2F 1/46 (2006.01)</b>	CO2F 1/46	4D006
<b>BO1D 61/08 (2006.01)</b>	BO1D 61/08	4D061
<b>BO1D 61/02 (2006.01)</b>	BO1D 61/02	4K011
<b>BO1D 61/14 (2006.01)</b>	BO1D 61/14	
<b>BO1D 61/18 (2006.01)</b>	BO1D 61/18	
審査請求 未請求 請求項の数 11 O L (全 11 頁) 最終頁に続く		

(21) 出願番号  
 (22) 出願日 平成25年3月12日 (2013. 3. 12)

(54) 【発明の名称】 帯電水並びに帯電還元水製造方法及び帯電水並びに帯電還元水製造装置

(57) 【要約】

【課題】

原料水を濾過して得られる濾過水を特殊な電極を用いて濾過水に交流電圧を印加し、濾過水を改質して帯電水並びに帯電還元水を製造する方法及びその装置を提供する。

【解決手段】

原料水を逆浸透膜または限外濾過膜に通して得られた濾過水中に一对の電極を配置し、両電極間に交流電圧を印加し、水を改質して帯電還元水を製造する方法であって、電極は、多孔質体の表面に取り付けられた金属質良導体であり、多孔質体は90体積%以上の酸化アルミニウムを有するAl-Mn-Siを主成分とする平均空孔率40~70%の複合酸化物であって、細孔部を含めた全面が微細突起で覆われてなることを特徴とする帯電水製造方法及び得られた帯電水を、直流電解することを特徴とする帯電還元水製造方法並びにその装置。

【選択図】 図1

